

第2回 石神の丘で愛を誓う

—恋人の聖地石神の丘 プロポーズの言葉コンテスト— 審査結果

【これからプロポーズの部】 入選作品一覧

賞名	内容	氏名	年齢	地域
最優秀賞	「俺で妥協してくれませんか？」	ナカムラ アキコ 中村紋子	34	盛岡市
エピソード				
まだつき合う前に・・・ 「結婚はこの年だからこそ絶対妥協しない!!」 とたしか一度だけ話した事がありました。10才年下の彼がその言葉を覚えていてくれました。				
優秀賞	今度逢うまで子どもたちを大事に育てるので見守っていて下さい。そして、ご褒美にまたお嫁にして下さい。	フクイ エリコ 福井恵里子	53	奥州市
エピソード				
当時小6、小5、小3の長女、長男、二男を残して夫が他界してから8年。子どもたちが成人するまでは何とか頑張らなければと思い過ぎてきました。3人の子どもたちに励まされた8年間でしたが、やはり心の支えは亡くなった夫でした。辛い時も再び逢った時に夫に褒めてもらうことを信じて、何とか乗り越えてきました。天国で逢えることを支えにしています。				
優秀賞	3年間も修行したんだから・・・ そろそろ花嫁にしてちょうだい♡	カンノ ナミ 菅野菜美香	21	大船渡市
エピソード				
遠距離恋愛中の彼と私。会えない日が続くのは、やっぱりつらい・・・。そのつらさに耐えるため「今は花嫁修業の期間なんだ！」と開き直ってかれこれ3年。そろそろ修行を終えて、本当の花嫁になりたいなあと思っています。				
優秀賞	「結婚を前提に付き合ってください!!」 「ごめんなさい前提じゃなくてももう結婚しよ。」	イノサキ テハル 岩崎千陽	15	岩手町
エピソード				
意外なプロポーズにしてみたいです。でも自分じゃはずかしいけど・・・嫁にいくなら早いほうがいいよなあ(汗)				
優秀賞	「いつでも、どこでも、すうっと、 手をつないで歩いて行きたいね。」	ヒムラ ヨシタ 戸村慶尚	26	北上市
エピソード				
彼女と交際してから1年半が経ちましたが、気がつけばいつでも、どこでも手をつないでいるので、この言葉を選びました。				
優秀賞	さんさのリーダーで頑張る君を見て来年も再来年もずっと見ていたい だから結婚しよう。そしていつか夫婦で参加しよう。	ハセガワ ヨシタ 長谷川祥久		盛岡市
エピソード				
職場で知り合い、毎年さんさに企業を通じて参加しているとのこと、早めに仕事を終え一生懸命2ヶ月練習してきた彼女が楽しんで踊っている姿を見て感動しました。こんな応援しかできない僕のプロポーズ受けてくれるかな・・・				

第2回 石神の丘で愛を誓う

—恋人の聖地石神の丘 プロポーズの言葉コンテスト— 審査結果

【これで決めましたの部】 入選作品一覧

賞名	内容	氏名	年齢	地域
最優秀賞	一万人の雑踏の中でもすぐ見つけることができる	<small>テルイ セツコ</small> 照井節子	58	紫波町
エピソード				
かれこれ40年近い前 同じ職場で知り合い遠距離恋愛を半年程。年の離れた主人とあまり結婚する気もなかった時に言われた一言です。この一言で決めました。娘二人に恵まれ今では各々の家庭を持ち幸せにやっています。主人が退職し又、二人の生活になりました。学校を出たばかりでまだまだ青春をオオカしようと思っていたころのお話です。				
優秀賞	おいらと付き合うってことは、結婚だからね!	<small>キナダ アツコ</small> 梁田敦子	36	盛岡市
エピソード				
彼の中では「次付き合う人と絶対結婚しよう」と決めていたようで、私とその「次」の人だったので、付き合い始めた記念日が、プロポーズの日になりました。				
優秀賞	「俺は親兄弟と縁を切ってもお前達を守る。」	<small>カタヤマ コウコ</small> 片山耕子	57	花巻市
エピソード				
当時主人とは同じ職場で働いて居りました。私はバツイチで2人の子持ち、主人は独身 当然のことながら私達の結婚に主人の親、姉兄弟は猛反対、家族会議でも「子持ちはだめだから別れろ」の一点張りだったそうです。主人は「俺はあんた達と縁を切る。」と言い放ち帰って来たとの事、でも唯一主人の救いは義父が許してくれた事だったみたいです。あれから30年、娘達を分け隔てなく育ててくれ今では本当の親子より絆がつよいかもです。私は、内孫、外孫に囲まれ幸せな毎日です。それに主人の親、姉兄弟とも何事もなかったように行来していますし、あとは主人と2人でどこかに旅行に行こうと思っています。(お金と相談してからだけど……)				
優秀賞	出会って1ヶ月 「結婚するの?しないの?」無言の彼 「結婚するのね」無言の彼「はいわ?」「はい!!」	<small>タカハシ ミホコ</small> 高橋美帆子	58	釜石市
エピソード				
まだ やさしさと優柔不断との区別もつかない三十三年前の私からのプロポーズでした。				
優秀賞	もし俺が先に逝ったら隣にお前の席はとっておくからな。	<small>セキムラ ヒサコ</small> 関村久子	68	北上市
エピソード				
昨年11月 初めて手術をしました。70才になる寡黙な主人が手術室に入る前にポツリと。現在は元気になりました。この暑い中、テニスに夢中です。				
優秀賞	つないでいる君の手の指輪のサイズが知りたくてわざとゆっくり歩いていた。結婚しよう	<small>ウメジ マスミ</small> 梅津真澄	48	盛岡市
エピソード				
冬の寒い夜道を二人で寄りそい歩いていました。急に彼が無口になりどうしたのかな? と思ったら手をぎゅっと握りしめまじめな顔で言いました。心の中に温いものが流れてきました。(主人はてれて忘れたふりをするのですが、私は一生忘れません!!)				